

作業所日記

内堀 真樹子

6月にはいって、コロナウイルス感染拡大防止の為に休みをしていたメンバーも、元気に作業所に来て、みなさん勢ぞろい。いつもいたメンバーが変わらず居ることが、とても嬉しく思います。朝来所後の手洗いや検温も定着してきました。作業所の内職作業のお仕事は以前に比べまだ少ないですが、有り難い事に北療育センター除草作業や剪定、花壇手入れ、なんといっても葦の会作業所には畑があるので、室内の仕事が少ない時でも元気に外仕事を行っています。でも、今後の事を考えるとやはり新しいお仕事がほしいなあ、ということで池田さんが草加市の2つの会社に挨拶（営業）に行ってくれました。おかげで新しい内職をいただきました。内容はなんと今まで探してもなかなか見かけなかった不織布マスクの袋詰めです。5枚のマスクを1つの袋に封入するというお仕事です。最初はマスクの裏表を間違えてしまったり、マスクの縁のノーズワイヤーの向きを間違えてしまったりすることがありましたが、今ではみんな間違えることもほとんどなくなり、袋に入れるスピードも速くなりました。特に明久さんは最初からマスク入れの作業がとてもきれいで、間違いもなく仕上げています。今ではマスクの中身入れのプロと呼んでも過言ではないくらいです。中身を入れた袋を閉じる作業も、最初は少し閉じたところがつれてしまい、職員も苦戦！やり直しが多かったのですが、今ではほとんどやり直しもなく閉じるスピードもぐ〜んと速くなりました。松村さん、水越さん、幸坂さんや花田さん、池田さん（新メンバーの池田大輝さん）が綴じを専門で行っています。当初1日半で1000個でしたが、お客さんから1600個に増やしてもらいたいと要望が来るほどになりました。そしてこのお仕事が定期的に来るようになりました。もう、余裕で終わらせることができます。



他には、今までも時々行った事がある内職で、パルスイクロスという3色のフキン2枚ずつ合計6枚を袋に入れる作業です。この作業も皆に人気がある作業です。銘菓ひよこの箱折しも安定してお仕事をいただいている、箱折りメンバーの内藤さんを筆頭に葦の会分室で頑張っています。6月を振り返ってみると自転車清掃や木箱作りも行っているので、仕事が少なくなったとはいえ、お客様からお仕事をいただけるのは、日ごろみんなが地道に頑張ってきた成果だと思います。贈答品の箱詰め内職も少しずつですがお仕事がいただけるようになってきています。鄭さんはこちらのお仕事大好きなので、とても楽しそうにお仕事をし、出来上がって客先に納品に鄭さんと行くと、荷卸しもとてもうれしそうにどんどん行ってくれます。先方の担当の方も鄭さんが大好きなので「おー、鄭君久しぶり〜。」と、いつも喜んでくださいます。

さて昼食の時間ですが、「密」にならないように2階と3階で食事を摂っています。メンバーは、新しい座席でだれがどこに座るのかをすぐに把握しましたね。さすがです。まだ当面は同じフロアで全員での食事は難しいですが、また以前のようにみんなで楽しく食事ができるように、手洗いをしっかり行って、体調には気を付けましょう。

奥君日記よ (2020年6月)



- 1日 さて令和2年も残り半年、早いものだと思うこの頃です。そんな中で今日は、以前白石歯科だったところまで、引っ越し作業、内職の箱等を運んだ。内職作業も分かれてするらしい。お昼ご飯の食べる席も変わっていた、一つの机に2名。俺は遼君と一緒に！陶芸室の一番奥が、二人の席だ。今は作業所の仕事より畑の方が忙しい。一人一人離れてやった。
- 2日 本日も畑仕事の俺達だ。「ブルーサルビア・アンゲロニア・バジル」を植え替えた。職員山本さんも来るようになったし、メンバーの久保君・大塚君も姿を見せるようになった。みんな揃うのも近いのでは？ 帰りは本当に久々の野尻君と帰る。
- 3日 今日はみんな外仕事だった。普通に畑に行く人や北療育センターへ草取りに行く人、東六月町に行く人、瀬谷倉庫（木材製材倉庫）内の掃除に出向く人、今週より引っ越したばかりの葦の会第二作業所？でも内職の仕事をしている。考えてみると池田さんの「徹底した3密対策が引かれている今の葦の会作業所だ！」今日の俺は、吉井さんと瀬谷倉庫の片づけを斎藤君と白井さん水越君本多さん花房君で行う。
- 4日 さて今日の畑では「マリーゴールドとペチュニアの花柄摘み」をした俺。外の花壇で、バラの花柄摘みをしていた本多さんに「今日は花柄日和だね、オッ君！」と言われた。暑くも無く気持ちのいい風が吹いていた。そして本日より「エアロビ」があった！久々の青木さんはマスクをしていたがいつもと同じで良かった！
- 5日 6月最初の北療育センターへ草取り。午後の北療育センターは、関根さんも一緒だった。芝の所では「この仕事は無心で出来て面白い！！」と関根さん。
- 8日 今週より畑班の俺達は、花の植え替え、ポット上げ等。午後はトランポリンを終えた後に畑に来た仁君が居て、何時の間にか花を処分していた。麦わら帽子を取るとブルーインパルスのパイロットみたいな頭でカッコイイ！？ 仁君と一緒に畑作業は久々だった。
- 10日 増田さんと花の植え替えをした。島田さんより「3、5号ポットへの植え替えは、その花の完成だから」その一言は「やり直しー」と言われるより、重みのある言葉だ。午前は良かったが、午後は暑さのせいにしてしまう駄目な俺たちが居た。
- 12日 今日島田さんとした植え替えは、はかどったみたいだ。島田さんは「職員だし、真面目な顔で面白い事を次々と言う人だった！」俺、野尻君で大爆笑だった。島田さんのジョークだ・・・！野尻君曰く「録音すれば良かった。」知りたい人は、本人に聞いて下さい。
- 16日 さて本日より「自転車掃除」、3台を村田さん俺、斎藤君でやった。今日中に終わり、吉井さん斎藤君俺で届けた。幾らで売るのだろう？午後の水彩は「ヒポエステスとピワを書く」葉の色の出し方が難しかった。今日も暑い日だ、ホームは鎌田さんでこの所早く帰る俺に喜んでた。本当に暑いのが体の調子は良い俺だ。
- 17日 午前は内職をやる。午後は皆で暑い中北療育センターへ草取り、芝の所でクローバー抜きだ。榎崎さんより貸して貰った道具は、使いやすく沢山抜けたと思う。
- 22日 今日は一日雨模様だった。箱作りをやり、午前のトランポリンは和也君が皆を癒してくれた。和也君は楽しい、ネッ！内堀さん！
- 23日 いきいき水彩では「紫、白、ピンク色の紫陽花とバナナ」を書く。俺の隣の水越君は、以外と？上手！午後は「北療育センターへ草取り」に島田さんと高島さんで行く！そして沢山抜けた、クローバーだった。雨が降らなくて良かったと思う。帰りは、明久君と明久君のガイヘル岡本さんと帰って来た。帰りは一人が多いこの頃だ！

毎日蒸し暑い日が続いていますが、皆さん体調管理は出来ていますか？葦の会作業所でも新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、マスクの着用と手洗いが日々の生活の中で必須になりました。新型コロナウイルスの感染拡大防止には、外出中にはマスクの着用がとても重要です。東



京では30度を超える日もあり、いよいよ本格的な夏。これからの畑作業はただでさえ暑いですが、自分自身のため、周りの人のため、引き続き皆さんもマスク持参・着用、丁寧な手洗いをお願いします。畑作業では人と人との距離に余裕を持って作業出来るようにし、できるだけマスクを外せるように職員も気を配っています。しかし、外でマスクを全く付けないわけにも行きませ

ん。専門家も警鐘を鳴らしているように、夏のマスク着用は熱中症になるリスクが上がります。なぜならば、マスクは顔の大部分を覆うために体温が上がりやすくなります。人は体内の熱を皮膚から放散して体温上昇を防いでいます。汗をかけば汗が蒸発する時の気化熱が放熱を助けます。しかしマスクをすると、放熱が充分に行われずに熱中症リスクが高まります。また、マスクというフィルターがあるので、頑張って吸って吐いてをすること自体が体に熱を生み出すことにつながり、さらにマスク内の湿度が高まる為、のどの渇きを感じにくくなり、水分補給の機会が減り熱中症の危険性が高まります。ですがマスクは着用しないといけません。そこで今回は、マスクをしながらできる熱中症対策を紹介したいと思います。



★体から熱を放散するために、胸元、腕や足首などを覆いすぎず体内から熱が逃げやすい、通気性の良い素材の洋服を選びましょう。

★口呼吸ではなく鼻呼吸をすると、マスク内の温度上昇を抑えられます。（普段から、口呼吸が良いと言われていていますね。でも案外意識しないとできていないかも）

★のどが渇いた！と感じなくても時間を決めるなどして、こまめな水分補給を徹底しましょう。簡単にできることなので、皆さんで意識して是非実践していきましょう。頑張って暑い夏の畑作業を乗り切りましょう！

< 花売り情報 >

7月 2日（木）・21日（火）・29日（木）竹ノ塚センター

7月 8日（水）ビッグ・エー花畑店

7月 9日（木）ベルクス南花畑店

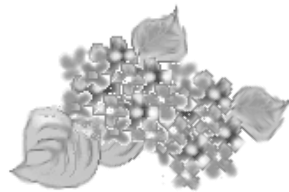
7月15日（水）ビッグ・エー南花畑店

7月16日（木）ベルクス古千谷店

※7月1日から、CO2削減・環境保全の為にレジ袋が有料化されます。葦の会作業所のお花売りでも、買っていただいたお花を入れる袋を有料化します。

大5円・小3円です。ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

あしの家だより



【西新井ホーム】

石井理恵

6月に入りコロナも少し落ち着いてきたかと思われましたが、まだまだ油断出来ない毎日をごしています。これから夏に向かいマスクを付けての外出等が大変厳しいですね。熱中症にも気を付けなければならない状況で、夏を乗り切らないといけません。

マスク不足という事もあり手作りのマスクが目立ちます。メンバーさんは作業所からもらった手作りマスクを使っています。



また、朝になって急に寒かったり、日中は真夏かと思うほど扱ったりするので、長袖を着たり、半袖を着たりで・・・明久さんや和也さんが半袖？長袖？とよく聞いてきます。天気予報のチェックが欠かせません。6月・7月・8月は毎年潮干狩りやハイキング、夏旅行に行っていたので、明久さんは何度も「ハイキングは？」「夏旅行は・・・行かない？」と聞いてきます。それに對し和也さんが「コロナだから！？」と答えています。勝さんは大好きなサイクリングの為に自転車を修理に出し、直って来た時にはとても嬉しそうでした。お休みの日のことをいつも楽しそうに話しています。新しいメンバーの大根さんは少しずつですが西新井のメンバーに慣れて来ている様です。まだ厳しい状況は続きますが体調を崩さない様に、気を付けていきたいと思えます。

【西伊興ホーム】

吉川夕莉奈

自粛期間中に作業所では給食のおかずの一部が市販のものになったそうです。それも美味しいけど給食のほうが好きとのことで、少し残念そうにお話されている方も多くいらっしゃいました。そして念願だったいつもの給食が再開されてからというもの、冷蔵庫の前を通るたびにそこに貼り付けてあるメニュー表をこまめにチェックされ、翌日の給食をととても楽しみにされている様子です。ホームでも一度に全員が密集することを避けるため、食事のタイミングをずらしたり、リビングでのおしゃべりをしないようにしたり、ソーシャルディスタンスを守るよう心掛けています。

マスクも、毎日ホームを出る前に綺麗な状態のものを着用し、帰ってきたら外すということがすっかり日課となりました。安部さんは、カルチャーさおりおりで糸を扱うことになれた腕前を活かして、手作りマスクを世話人のアドバイスのもと手縫いしました。ベースとなる部分を少しサポートしただけで、あとはご自身で作り進められたそうです。柔らかくて気持ちのいい素材で、お顔にフィットした素敵なマスクが出来ていました。



カルチャー教室 今後の予定

音楽	今月はお休みです	さをり	7月 4日
陶芸	7月11日・25日	習字	7月 8日・22日
水彩画	7月 3日・10日		

編集後記

まどみちおさんを知らない人は少ないと思いますが、童謡「そうさん」や「やぎさんゆうびん」を書いた詩人です。まどさんの「いわずにおれない」という本を読みました。前のめりに「こうあるべきだ！」などと言うのではなく、一粒の豆、一匹のノミ、ソウ、人間も、タンポポも、石けんも、星々も、命あるものもないものもすべてを同じ重さで謳い、それが、そこに存在することの尊さを、静かに語りかけてきます。穏やかに、豊かに・・・。今、大きな渦の中で見失いそうになっている大事な事を、見失わないように！と。機会があればぜひ。(池田)